

HCTC認定制度フローチャート

－2020年12月以降－

HCTCの実務経験について

講習会の参加要件や認定審査の申請要件に含まれる
HCTCの経験年数やコーディネート件数のカウントの方法について、
注意事項を記載していますので、必ずお読みください。

フローチャートNo. 1～8

認定HCTC・暫定専門HCTC・専門HCTCを目指している方、すでに取得されている方は、ご自身が該当するフローチャートを確認していただき、認定HCTC/専門HCTCへの申請や更新に向けてご準備ください。

詳細についてはHCTC新認定制度の規則*1・細則*2を確認していただき、
ご不明な点があればHCTC相談窓口（hctc-sodan-jshct@umin.ac.jp）へご連絡ください。

*1 規則 https://www.jstct.or.jp/uploads/files/hctc/kisoku04_hctc.pdf
*2 細則 https://www.jstct.or.jp/uploads/files/hctc/saisoku03_hctc.pdf

* 通常の申請方法による資格の取得と更新：

#1 認定HCTC: 2017(平成29)年度以降の申請/取得者

#2 小児移植認定HCTC: 2017(平成29)年度以降の申請/取得者

* 認定研修での実務経験を加えた資格の取得と更新：

#3 認定HCTC: 2021(令和3)年度以降の申請/取得者

#4 小児移植認定HCTC: 2021(令和3)年度以降の申請/取得者

#5 LVC認定HCTC: 2023(令和5)年度以降の申請/取得者

* 規則第5条移行措置による資格の取得と更新：

#6 認定HCTC: 2015(平成27)年度以前の取得者

#7 認定HCTC: 2016(平成28)年度の取得者

#8 小児移植認定HCTC: 2016(平成28)年度の取得者

2017(平成29)年6月30日
2018 (平成30)年12月25日第一回改定
2020 (令和2)年 8月 2日第二回改定
2023 (令和5)年 7月14日第三回改定

HCTCの実務経験について

1. HCTCの経験年数

- ▶ コーディネートとは、所属施設外にも及ぶ個人、グループ、組織を対象とした幅広い移植前後に渡る調整プロセスで、病棟や外来で行われている通常の看護や診療とは異なります。病棟や外来の看護師、患者やドナーの担当医、日本骨髄バンクの調整医師などによる患者やドナーの支援はHCTCとしての経験に含みませんので、御注意ください。なお、通常の診療に従事せずHCTC業務を専従職として行っている場合を除き、医師の申請は原則として認めません。
- ▶ HCTC活動開始時期は、HCTCが移植チーム内に設置され、介入の際にHCTCであることを患者やドナー、家族に説明し、業務を開始した時期であることが必須です。
活動開始時期が、認定講習Ⅰ・認定講習Ⅱの受講申込書と異なる場合には、申請は受理されませんので、十分にご留意ください。

【HCTCの実務内容】

HCTC標準業務リスト (https://www.istct.or.jp/uploads/files/hctc/list_hctc.pdf)

HCTCの具体的な業務内容は、「HCTC標準業務リスト」で確認してください。
リスト内の業務はHCTCの網羅的な業務の一覧で、すべての業務を実践している必要はありません。
ただし、認定HCTCの必須項目については、HCTCが実践している必要があります。

<患者コーディネーター>

移植前／移植中／移植後の支援：意思決定支援、移植準備の支援、精神的・社会的支援、
患者家族の支援、院内関連部門・院外機関との連携など

血縁ドナーコーディネーター

骨髄バンクコーディネーター：骨髄バンク登録説明・相談
骨髄バンク・採取施設との連絡調整など

さい帯血バンクコーディネーター：さい帯血バンク利用の説明
さい帯血バンクとの連絡調整など

<ドナーコーディネーター>

血縁ドナーコーディネーター：意思決定支援、採取準備から採取後までの支援
ドナー家族の支援、院内関連部門・院外機関との連携など

骨髄バンクドナーコーディネーター：骨髄バンク・移植施設との連絡調整
骨髄バンクコーディネーターとの連携など

2. コーディネーター件数

- ▶ 同種移植の患者・血縁ドナー・日本骨髄バンク非血縁ドナーに対するコーディネーターに限ります。
- ▶ **資格・更新審査における経験事例として、同じ施設に所属する複数のHCTCが重複して同一事例を申請することは認めておりません。複数名がコーディネーターを行った事例については、最も主体的に関与した1名が一事例として申請を行って下さい（1事例1申請者）。なおHCTC認定研修の修了者が、研修中にコーディネーターを行った事例については、その間に協力して指導に当たった研修施設のHCTCが重複して経験事例としてカウントすることが可能です。**
- ▶ 申請時点で移植や提供が未来日となる事例は件数に含みません。

【患者事例】

- ・移植適応と判断された段階から介入し、意思決定支援や移植準備の支援（ドナーの準備や患者ニーズへの資源調整など）を行い、移植が実施されるまでの全過程を継続的に支援することで、1件とカウントします。
- ・移植に至らなかった、また、移植適応判断後の介入であった場合でも、十分な相談、支援が行われていれば、その支援内容について報告書を提出することでカウントとして認めますが、全過程の実務経験例とは認められません。

【血縁ドナー事例】

- ・HLA検査前の採取に関する医学的説明を含む意思決定支援の段階から、採取前健康診断、採取の準備、幹細胞採取、採取後健康診断（他施設での実施も含む）に至るまでの全過程を継続的に支援することで、1件とカウントします。
- ・以下の①～③の場合、十分な相談、支援が行われていれば、その支援内容について報告書を提出することでカウントとして認めますが（入院時からの介入はカウントできません）、全過程の実務経験例とは認められません。
 - ①他施設ですでにHLA検査が実施されているなどの理由でHLA検査前から介入していない（自施設内にHLA検査前の段階からHCTCが介入する体制が構築されていることが条件です）
 - ②HLAが適合しなかった
 - ③採取に至らなかった など
- ・採取に至った血縁ドナーの件数をカウントする場合、ドナー登録している事例のみに限ります。

【非血縁ドナー事例】

- ・採取前健康診断から介入し、採取の準備、幹細胞採取、採取後健康診断（他施設での実施も含む）に至るまでの過程を支援することで、1件とカウントします。

3. 小児移植例の年齢

- ▶ 患者事例の年齢は18歳未満としています。ただし18歳以上の事例については、小児科診療となった理由を報告することでカウントすることができます。
- ▶ 小児ドナー事例の年齢は18歳未満としています。

#1 認定HCTC : 2017(平成29)年度以降の申請/取得者

認定講習 I

<参加要件> なし

認定講習 II

<参加要件>

- ・認定講習 I またはHCTC研修会修了
- ・HCTC経験1年以上
- ・コーディネート件数 **患者：5件以上 ドナー：5件（血縁3件）以上**
- ・申請年度の学会費を完納

認定HCTC資格審査

<申請要件>

- ・認定講習 I またはHCTC研修会修了 ・認定講習 II 修了
- ・HCTC経験2年以上
- ・コーディネート件数 **患者：15件（全過程10件）以上
ドナー：15件（全過程3件含む血縁5件）以上**
- ・学会員歴2年以上、申請年度の会費を完納

申請受付は年1回

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査（患者・血縁ドナー各2例の症例報告書審査含む）
- ・筆記試験 ・口頭試験（面接）

認 定 H C T C

登録料10000円

認定HCTC資格更新希望者

専門HCTC資格取得希望者

認定HCTC資格更新審査

申請受付は毎年2/1～3/31

<申請要件>

- ・認定HCTCのコーディネート件数
**患者：15件以上
ドナー：15件（血縁5件）以上**
- ・認定HCTC資格取得または更新後に
学術総会に2回以上参加
- ・認定HCTC資格取得または更新後に
認定更新セミナーに2回以上参加
- ・認定HCTC資格取得後も学会員を継続し、
申請年度の学会費を完納

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査

資格取得後
5年毎

専門HCTC資格審査

* 2022年度以降より申請可能

申請受付は年1回

<申請要件>

- ・専従で認定HCTCの経験が5年以上
- ・認定HCTCのコーディネート件数
**患者：30件（全過程20件）以上
ドナー：30件（血縁全過程15件）以上**
- ・申請前5年以内に学術総会
+ 認定更新セミナーに3回以上参加
- ・認定HCTC資格取得後も学会員を継続し、
申請年度の学会費を完納

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査
（患者・ドナー各3例の症例報告書審査含む）
- ・筆記試験
- ・口頭試験（面接）

専従歴
通算5年以上

専 門 H C T C

登録料10000円

専門HCTC資格更新審査

<申請要件>

- ・専従の継続
- ・専門HCTCのコーディネート件数
患者：30件以上 ドナー：30件（血縁15件）以上
- ・専門HCTC資格取得または更新後に学術総会に2回以上参加
- ・専門HCTC資格取得または更新後に認定更新セミナーに2回以上参加
- ・専門HCTC資格取得後も学会員を継続し、申請年度の学会費を完納

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査

申請受付は毎年2/1～3/31

資格取得後
5年毎

#2 小児移植認定HCTC*: 2017(平成29)年度以降の申請/取得者

認定講習Ⅰ

<参加要件> なし

* 小児移植認定HCTCとは、
原則18歳未満の小児移植例を
対象とする認定HCTCのこと。

認定講習Ⅱ

<参加要件>

- ・認定講習ⅠまたはHCTC研修会修了
- ・HCTC経験1年以上
- ・コーディネート件数 **患者：2件以上 血縁ドナー：2件（小児1件）以上**
- ・申請年度の学会費を完納

小児移植認定HCTC資格審査

<申請要件>

- ・認定講習ⅠまたはHCTC研修会修了
- ・認定講習Ⅱ修了
- ・HCTC経験2年以上
- ・コーディネート件数 **患者：8件(全過程5件)以上**
ドナー：8件（同胞3件:小児1件を含む血縁ドナー2件以上は全過程）以上
- ・学会員歴2年以上、申請年度の会費を完納

申請受付は年1回

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査（患者・小児1例含む血縁ドナー 各2例の症例報告書審査含む）
- ・筆記試験 ・口頭試験（面接）

小児移植認定HCTC 登録料10000円

認定HCTC資格更新希望者

専門HCTC資格取得希望者

小児移植認定HCTC資格更新審査

<申請要件>

- ・小児移植認定HCTCのコーディネート件数
患者：6件以上
ドナー：6件（血縁2件）以上
- ・小児移植認定HCTC資格取得または更新後に
学術総会に2回以上参加
- ・小児移植認定HCTC資格取得または更新後に
認定更新セミナー2回以上参加
- ・小児移植認定HCTC資格取得後も学会員を継続し、
申請年度の学会費を完納

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査

申請受付は毎年2/1～3/31

資格取得後
5年毎

小児移植認定HCTCから認定HCTCへ

<申請要件>

- 対象例は原則18歳以上
- ・成人患者：**7件（全過程例4件）以上**
- ・成人ドナー：**7件（全過程例1件含む血縁2件）以上**
- ・小児移植認定HCTC資格取得後も学会員を継続し、
申請年度の年会費を完納

<審査方法>

- ・申請書類審査（成人患者・成人血縁ドナー
各2事例の症例報告書審査含む）
審査料5000円 登録料5000円

申請受付は年1回

専門HCTC資格審査

* 2022年度以降より申請可能

申請受付は年1回

<申請要件>

- ・専従で認定HCTCの経験が5年以上
- ・認定HCTCのコーディネート件数
患者：30件（全過程20件）以上
ドナー：30件（血縁全過程15件）以上
- ・申請前5年以内に学術総会
+ 認定更新セミナーに3回以上参加
- ・認定HCTC資格取得後も学会員を継続し、
申請年度の学会費を完納

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査
（患者・ドナー各3例の症例報告書審査含む）
- ・筆記試験
- ・口頭試験（面接）

専従歴
通算5年以上

専門HCTC

登録料10000円

専門HCTC資格更新審査

<申請要件>

- ・専従の継続
- ・専門HCTCのコーディネート件数 **患者：30件以上 ドナー：30件（血縁15件）以上**
- ・専門HCTC資格取得または更新後に学術総会に2回以上参加
- ・専門HCTC資格取得または更新後に認定更新セミナーに2回以上参加
- ・専門HCTC資格取得後も学会員を継続し、申請年度の学会費を完納

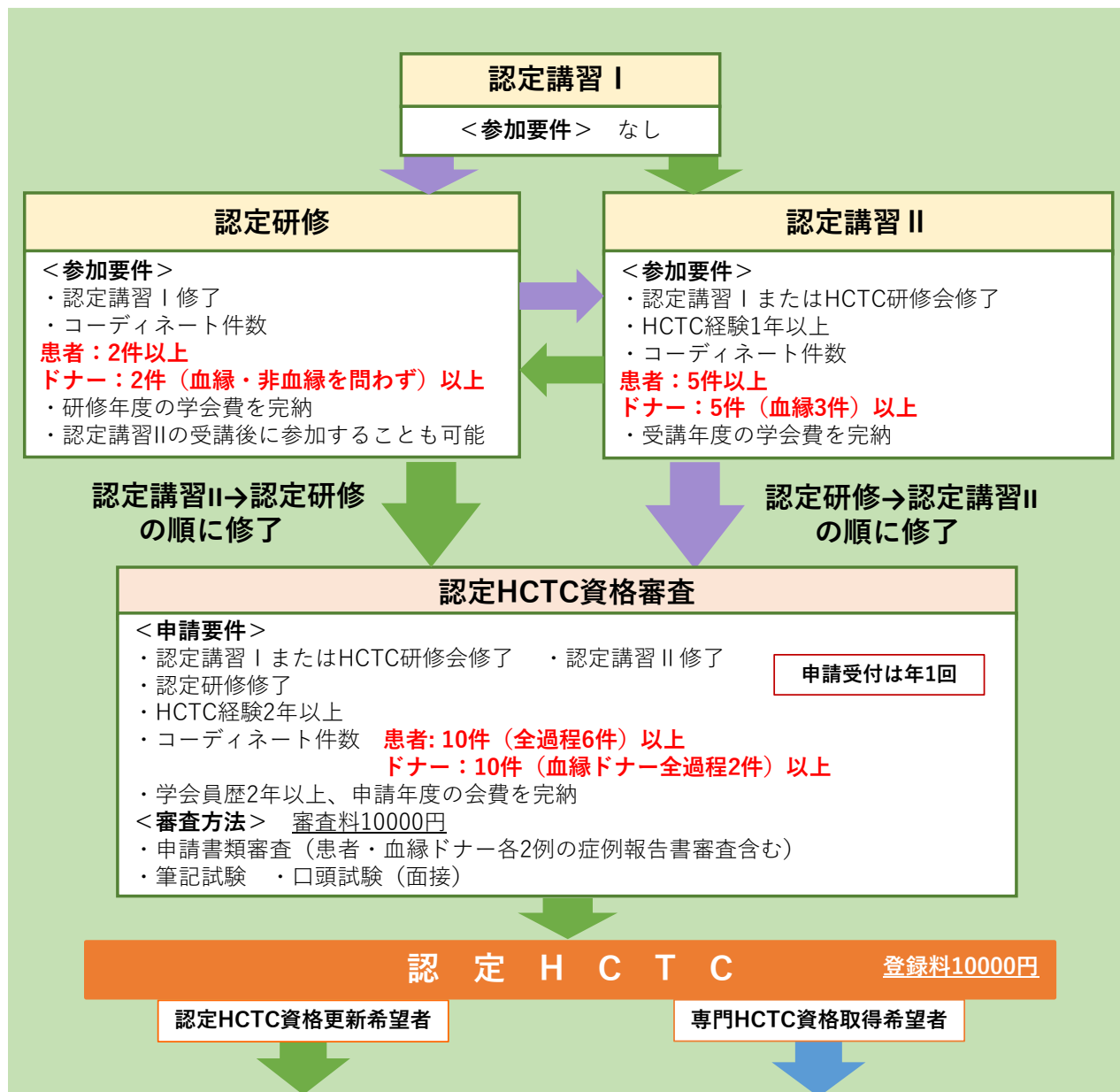
<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査

申請受付は毎年2/1～3/31

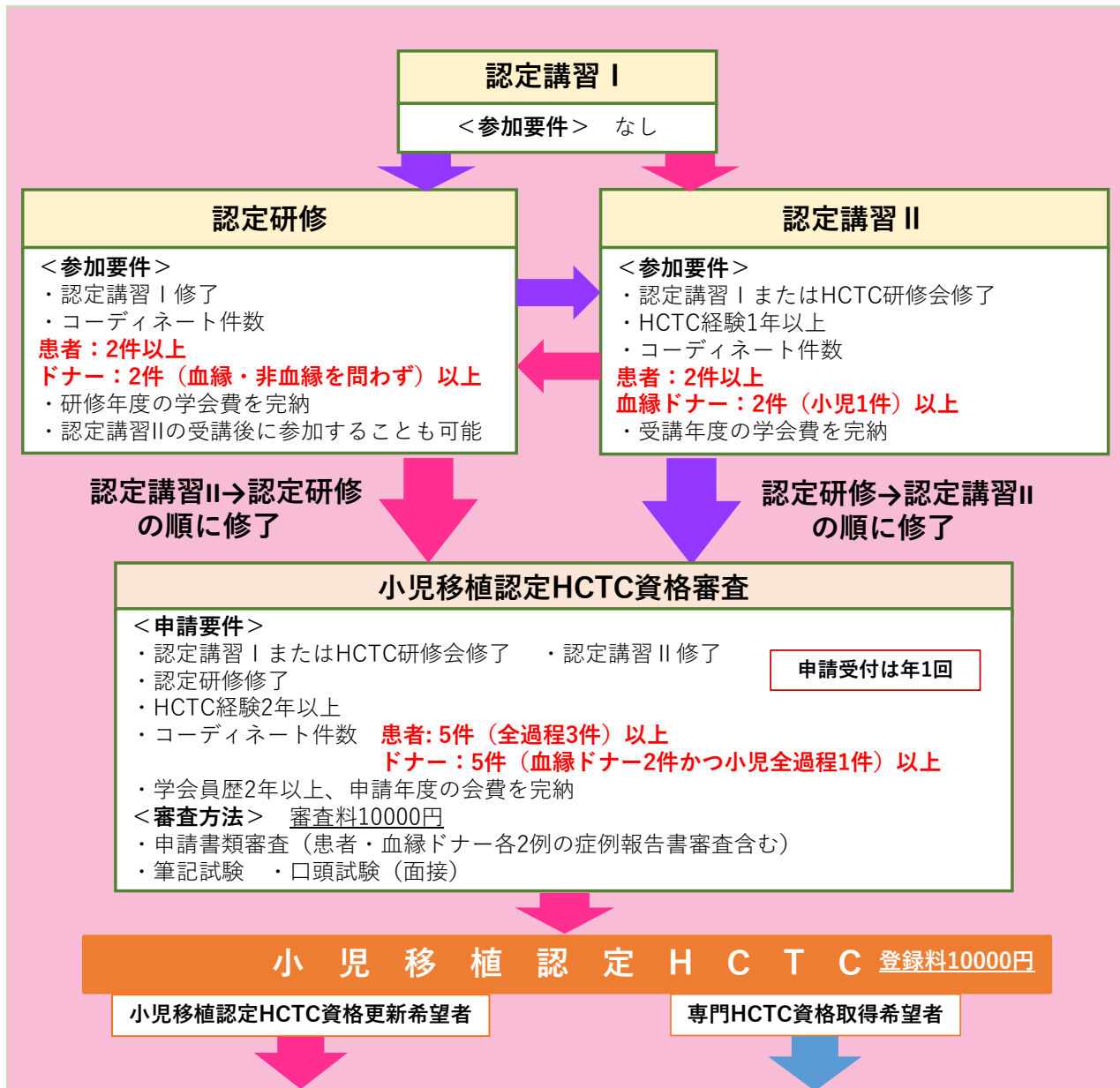
資格取得後
5年毎

#3 認定HCTC（認定研修歴あり）
：2021(令和3)年度以降の申請/取得者

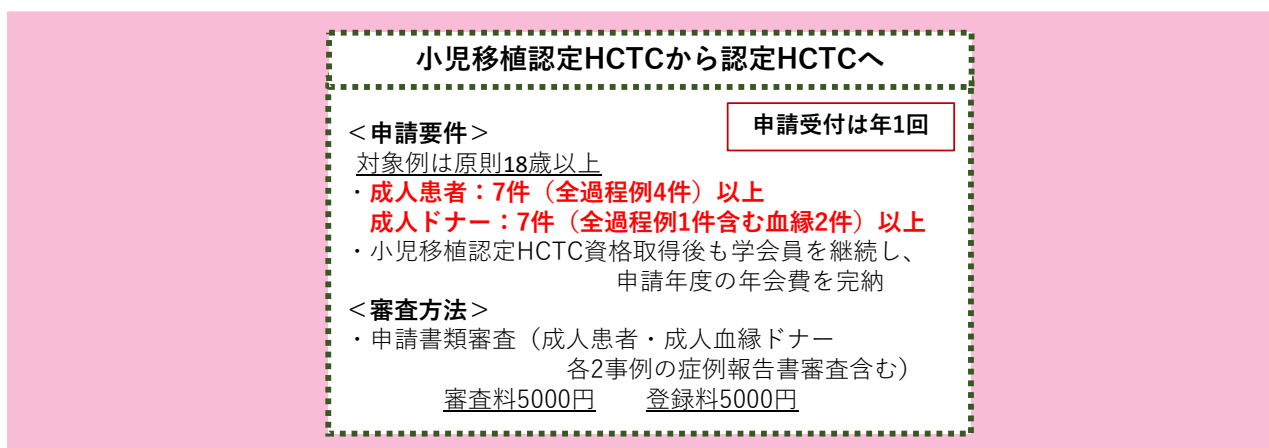


以下、フローチャート#1と同様

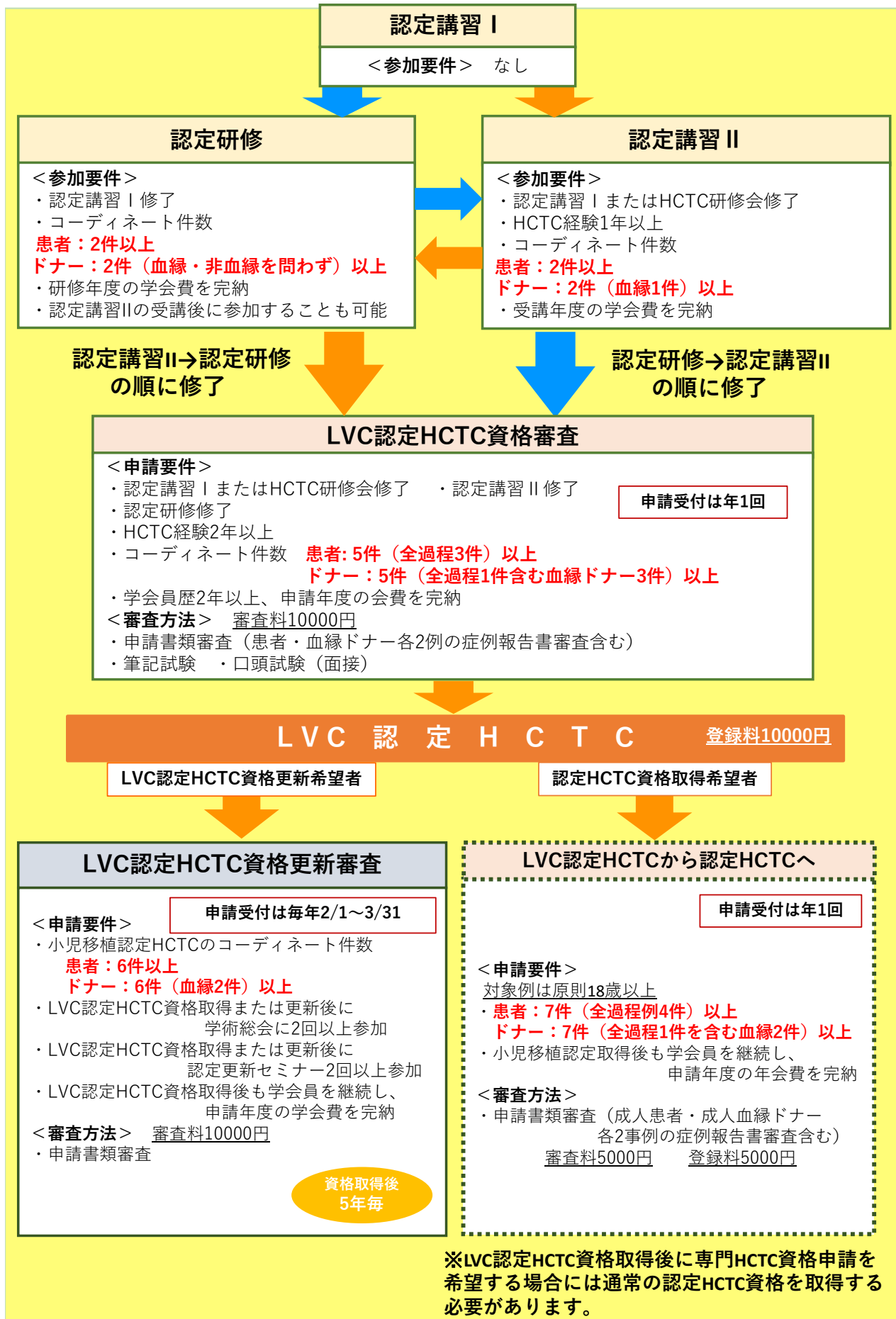
#4 小児移植認定HCTC（認定研修歴あり） ：2021(令和3)年度以降の申請/取得者



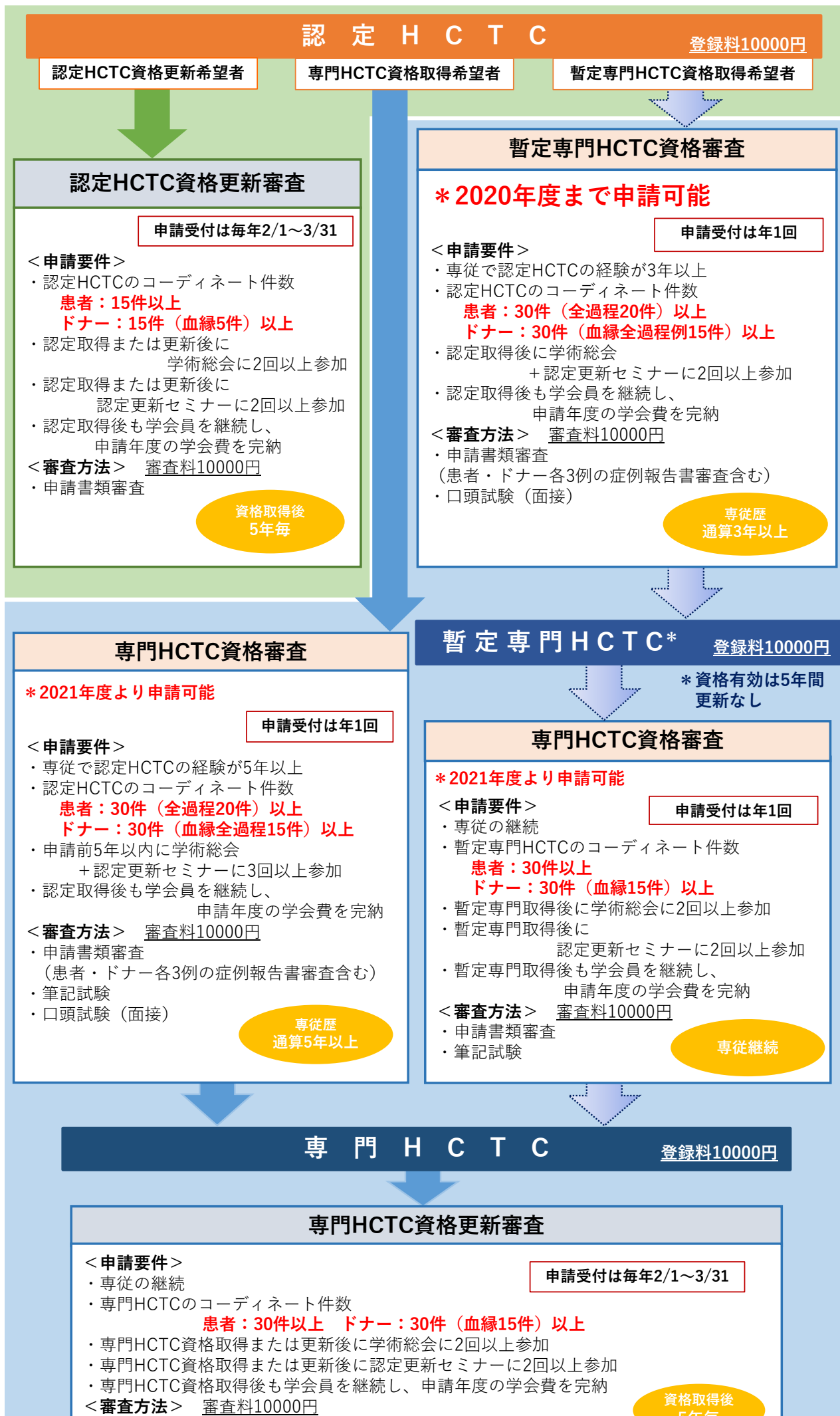
以下、フローチャート#2と同様



#5 LVC認定HCTC（認定研修歴必須） ：2021(令和3)年度以降の申請/取得者



#6 認定HCTC：2015(平成27)年度以前の取得者 (規則第5条5による移行措置対象者)



#7 認定HCTC: 2016（平成28）年度の取得者 （規則第5条5による移行措置対象者）



#8 小児移植認定HCTC*: 2016(平成28)年度の取得者 (規則第5条5による移行措置対象者)

* 小児移植認定HCTCとは、
原則18歳未満の小児移植例を
対象とする認定HCTCのこと。

小児移植認定HCTC 登録料10000円

認定HCTC資格更新希望者

専門HCTC資格取得希望者

小児移植認定HCTC資格更新審査

申請受付は毎年2/1～3/31

<申請要件>

- ・小児移植認定HCTCのコーディネート件数
患者：6件以上
ドナー：6件（血縁2件）以上
- ・小児移植認定HCTC資格取得または更新後に
学術総会に2回以上参加
- ・小児移植認定HCTC資格取得または更新後に
認定更新セミナー2回以上参加
- ・小児移植認定HCTC資格取得後も学会員を
継続し、申請年度の学会費を完納

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査

資格取得後
5年毎

小児移植認定HCTCから認定HCTCへ

申請受付は年1回

<申請要件>

対象例は原則18歳以上

- ・**成人患者：7件（全過程4件）以上**
**成人ドナー：7件（全過程1件含む
血縁2件）以上**
- ・小児移植認定HCTC資格取得後も学会員を
継続し、申請年度の年会費を完納

<審査方法>

- ・申請書類審査（成人患者・成人血縁ドナー
各2事例の症例報告書審査含む）
審査料5000円 登録料5000円

専門HCTC資格審査

* 2021年度より申請可能

申請受付は年1回

<申請要件>

- ・専従で認定HCTCの経験が4年以上
- ・認定HCTCのコーディネート件数
患者：30件（全過程20件）以上
ドナー：30件（血縁全過程15件）以上
- ・申請前5年以内に学術総会
+ 認定更新セミナーに3回以上参加
- ・小児移植専門認定HCTC資格取得後も学会員を
継続し、申請年度の学会費を完納

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査
（患者・ドナー各3例の症例報告書審査含む）
- ・筆記試験
- ・口頭試験（面接）

専従歴
通算4年以上

専門HCTC 登録料10000円

専門HCTC資格更新審査

<申請要件>

- ・専従の継続
- ・専門HCTCのコーディネート件数
患者：30件以上 **ドナー：30件（血縁15件）以上**
- ・専門HCTC資格取得または更新後に学術総会に2回以上参加
- ・専門HCTC資格取得または更新後に認定更新セミナーに2回以上参加
- ・専門HCTC資格取得後も学会員を継続し、申請年度の学会費を完納

<審査方法> 審査料10000円

- ・申請書類審査

資格取得後
5年毎